

今後の
整備箇所

大師河原交差点 歩道橋整備

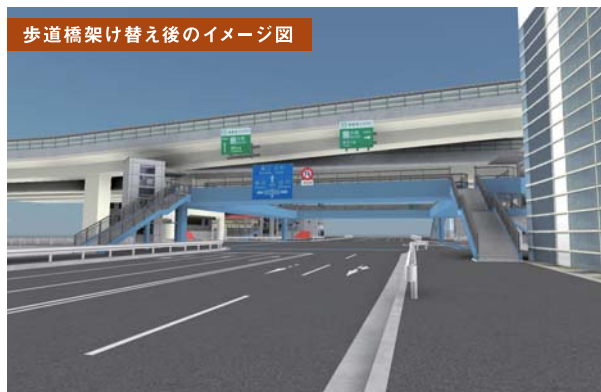
現在の大師河原交差点



国道409号は、京浜工業地帯の重要な物流動脈であると共に京急大師線と並行しており、沿線には、多くの住宅や商業施設、学校などが位置しています。特に大師河原交差点は、国道409号と産業道路（神奈川県道6号東京大師横浜線）が交差しており、大型トラックが多く通行しています。

既存の歩道橋は設置から約50年が経過し、老朽化も著しいため、新たな歩道橋の整備を進めています。歩道橋の架け替えにより、交差点のどの方向からも利用しやすくなると同時に、バリアフリーにも配慮した歩道橋となります。

歩道橋架け替え後のイメージ図



整備効果

老朽化の改善を図り、美しく整然とした街並みを目指すとともに、安全な歩行区間の確保を目指します。また、バリアフリーを取り入れることにより、安全性の向上が期待できます。

お問い合わせ先



国土交通省 関東地方整備局
川崎国道事務所

〒213-8577 神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3
TEL：044-888-6411

川崎国道

検索

<http://www.ktr.mlit.go.jp/kawakoku/>

Twitter: @mlit_kawakoku ▶▶▶▶▶▶▶▶





国道409号川崎縦貫道路は川崎市内を縦断に結ぶことにより、川崎市の都市機能向上に寄与します。

国道409号川崎縦貫道路の位置



国道409号
川崎縦貫道路

川崎市は首都圏の中央部に位置し、市内には世界的企業や最先端の研究開発機関などが多く立地しており、ヒト・モノ・ビジネスの交流が活性化し、今後ますます発展が見込まれています。

川崎縦貫道路は川崎市の臨海部と中心部を自動車専用部と、一般部で結ぶ道路として計画されました。このうち、一般部にあたる一般国道409号川崎縦貫道路は、川崎市を縦断しながら、東京湾岸道路及び東京湾アクアラインと連絡することで、川崎市の拠点開発等を支援するとともに、交通混雑の緩和、沿道環境の改善等を図る等、円滑な幹線道路網の形成を目的とした、延長8.0kmの道路事業です。

